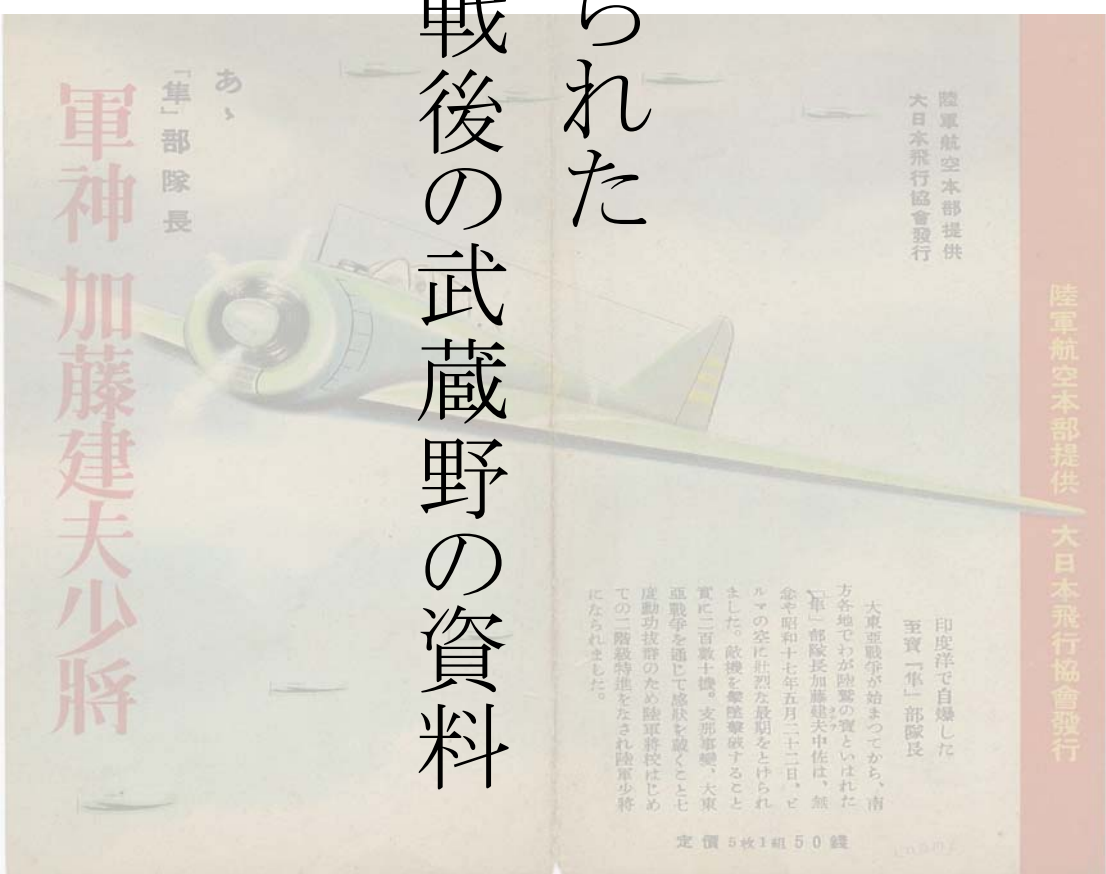


三 市民から寄せられた

戦中・戦後の武蔵野の資料



東部軍管区情報解説要覧図（提供 岩崎兼男氏）



表

防空下の旅行者心得

空襲下でも鐵道作業は原則として停止しないことになつてゐるが危険の程度に依り次のような制限をします。

- 一、空襲警報発令下の取扱は平常通りであります。
- 二、本報警報発令下には帝都を中心とした特定地域では軍、公務、警備員等の外一般乗客は發賣や荷物取扱は致しません。
- 三、空襲警報が發令されると都電は運轉を中止する場合があります。
- 四、空襲警報發令下で危険切迫が明瞭になつた場合は列車、電車の運轉は停止し旅客や荷物の取扱も致しません。
- 五、空襲時に駅に駆け込むとは非常に危険です、特に待合せ中の乗車内のある者も駅外の安全場所に待避することになつて居ります。
- 六、地下鐵の地下道並に駅は待避には不適當ですから駆け込まないで下さい。
- 七、緊急要務で汽車や電車に乗る場合にも携帶の手荷物が大き過ぎたり赤何箇も持つてゐたりすると待避に支障を來します。
- 八、車内や駅で空襲に遭つた場合には一切乗員の指圖に従つて行動しましょう。
- 九、白晝帝都に敵機來襲があり、十五時以後に解除の場合、電車の輸送力が減退するので遅延、退社時間を繰買（二時間）に繰下げて混雑緩和を許して下さい。

東部軍管区
東部軍管区情報解説要覧図
社公通交亞東都京東

グラマン TBF-1 「アグメンジャー」雷撃機
ゴート・シコルスキー F4U-1 「ホルカア」戦闘機
グラマン F6F 通稱「ヘルキャット」

カーチス SB2C-1 通稱「カタフル」
ダグラス B2D-3 「ディンクル」空母母艦機

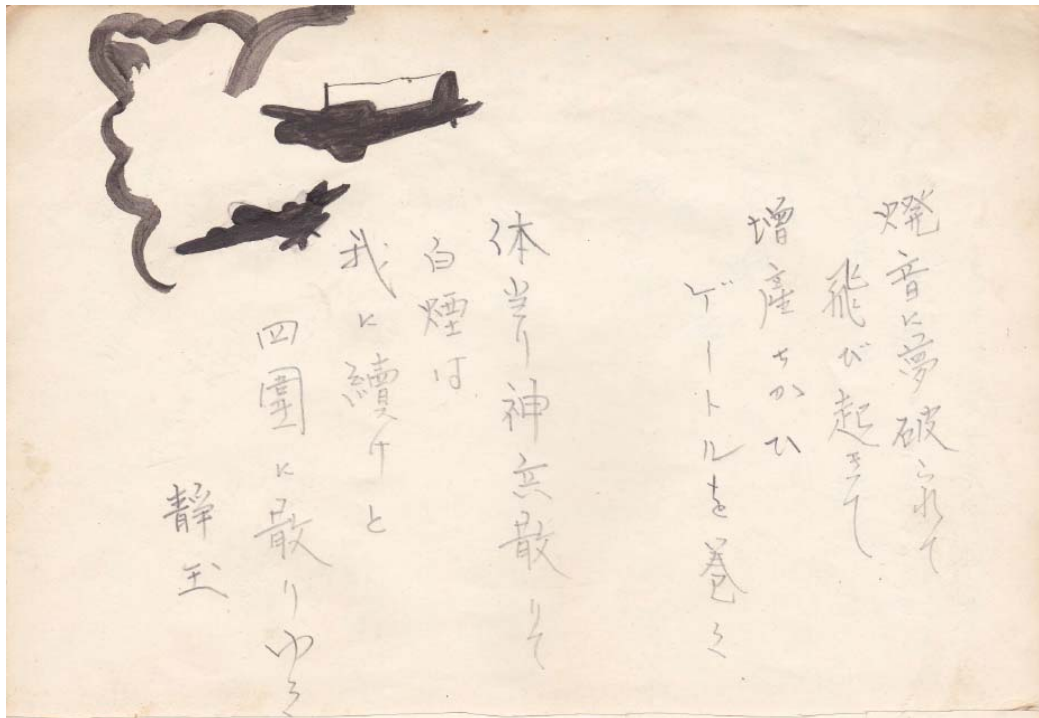
B 29

裏

支那事變從軍記章之証（提供 渡邊とし子氏）



中島飛行機武蔵製作所に学徒動員された仲間からの
寄せ書きの一部（提供 田島久江氏）



昭和57、58年頃 取り壊し前の中島飛行機武蔵製作所の煙突
(提供 奥野聡一郎氏)



4階建ての建物は、現在の都立武蔵野北高校
(提供 奥野聡一郎氏)



表紙資料説明



中島飛行機武蔵製作所の査閲式
(提供 平野義昭氏)

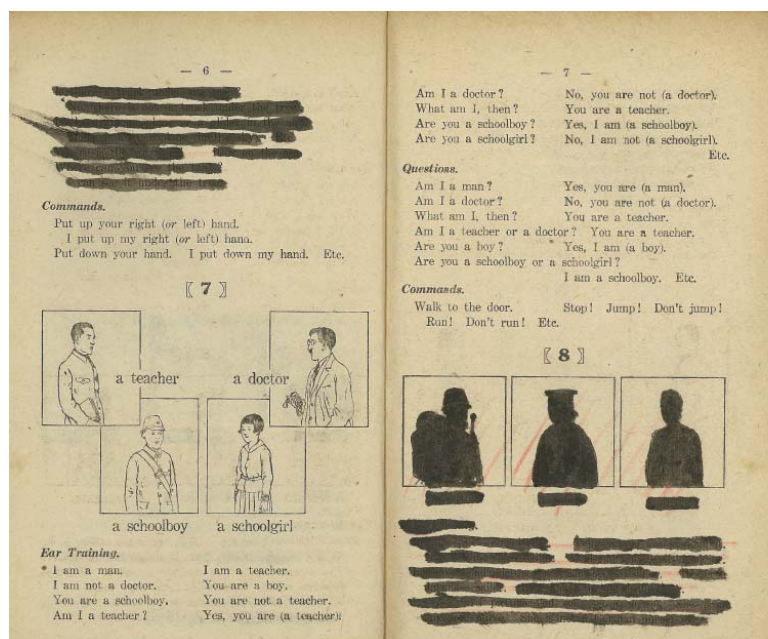


中島飛行機付属病院の同僚との
写真 (提供 笹崎久江氏)



映画封切りの際の記念絵葉書の袋

「隼」には、中島飛行機武蔵製作所で
製造されたエンジンが積まれていた。
(提供 岩崎兼男氏)



墨塗りされた教科書
(提供 横山義雄氏)